



# 孔大寺の 大イチョウ

樹齢300年  
1本のイチョウの本

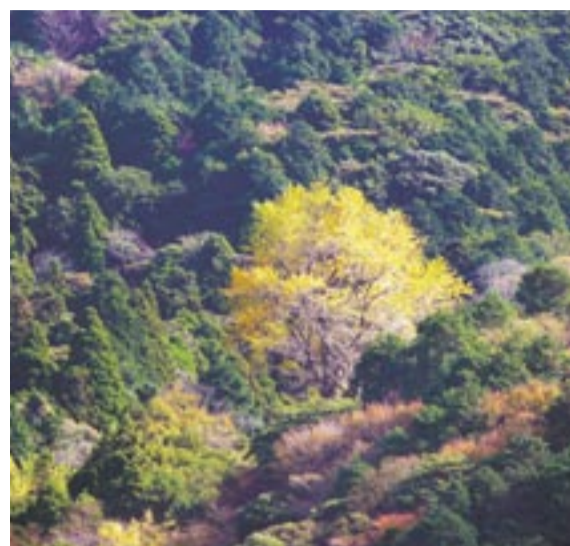
市北東部に位置する孔大寺山。その山腹、孔大寺神社の入り口で、天に向かって真っ直ぐに伸びるのが、県指定天然記念物(昭和31年指定)の大イチョウです。

現在、孔大寺山の樹木は伐採され、古木としてはほとんどなくなっています。明治初年には、山全体に樹齢数百年以上の杉や、その他の樹木による自然林が麓まで生い茂っていました。昼でも暗く、猪や猿などが多数生息していました。

戦後、伐採され、現在は、大イチョウ1本を残すのみとなっています。大きさは、樹高34・6m、幹回り6m、根回り9・4m。樹齢は300年と推定されています。

## 山伏の 峰修験道場の 孔大寺山

孔大寺山は、英彦山、宝満山と共に、山伏の修験道場三山の一つに数え



秋には鮮やかな黄色に色づく大イチョウ

られる霊場です。三山では、何カ年ごと交互に峰入行事が実施されています。麓の小字仙岳(せんがく)という所に、山伏の屋敷跡が多数残っています。仙岳坊と呼ばれていました。峰入りには、多数の山伏が参加しました。

その期間中は、断食が行われ、一日、手のひら分のかゆだけを食べて、その他の食事は一切取りません。毎日ホラ貝を吹きながら、護摩(ごま)焚き、火渡り行事、その他数々の心身鍛錬の荒行を実施しました。修行の終了日には、心身ともに疲れ果て、自分の足

戦前、イチョウが大切にされていたわけは…

孔大寺山には、戦前、多くのイチョウの大木がありました。では、なぜ孔大寺神社付近では、戦前、イチョウの木が大切にされてきたのでしょうか。ここでいくつかの説を紹介しましょう。

イチョウの葉は防虫効果が高く、衣装や神具、漆器や文獻などを保管する場合に使いました。イチョウの葉に虫食いが無いのは、昆虫がその成分を嫌うからだそうです。

イチョウの幹や枝などは水分が多く燃えにくいので、大火のときや延焼しそうなときには、火の手から建物を守ってくれます。

イチョウの実(イチョ)は、体を温め、尿意を遠ざけ、

滋養がとともあり、厳しい修行時に食べると良いとされました。これらの理由から、社寺に好んで植えられたようです。

も兼ねて、ぜひ訪ねてみてはいかがでしょうか。(文化財職員・権丈和徳)

問い合わせ先 郷土文化交流課 ☎(62) 2600



11月に入ると、大イチョウは鮮やかな黄色に色づき始めます。山登り

## 関連遺産群 宗像・沖ノ島と ふるさとから 世界遺産を!

第59回

## 沖ノ島の神事の場

# 沖津宮遙拝所

大島には、世界遺産の構成資産候補の宗像大社・中津宮と沖津宮遙拝所(ようはい)所があります。遙拝所は、大島の北側にある沖ノ島(沖津宮)に向かつて社殿が建てられています。

この沖津宮遙拝所の設置は、江戸時代とされ、宗像大宮司家断絶後、神職の一甲斐越智(いちのかいおち)氏・河野氏が神事を実施してまいりました。現在、沖津宮遙拝所

は、中津宮の神職が管理しています。遙拝所の扁額(へんが)は、大島にありながら沖ノ島(沖津宮)の神事の場であることが分かります。

毎年5月27日に実施される沖津宮現地大祭は、年に一度、沖ノ島への渡島が許される日です。渡島の前日に大島に泊まり、中津宮で潔斎(けっさい)し、

沖ノ島は、本殿内部と同じ神聖な空間で、人の立ち入る場所ではありません。通常、沖津宮の参拝は、沖津宮遙拝所で実施します。

沖ノ島は、本殿内部と同じ神聖な空間で、人の立ち入る場所ではありません。通常、沖津宮の参拝は、沖津宮遙拝所で実施します。



大島にある現在の沖津宮遙拝所

沖ノ島は、本殿内部と同じ神聖な空間で、人の立ち入る場所ではありません。通常、沖津宮の参拝は、沖津宮遙拝所で実施します。

沖ノ島は、本殿内部と同じ神聖な空間で、人の立ち入る場所ではありません。通常、沖津宮の参拝は、沖津宮遙拝所で実施します。

沖ノ島は、本殿内部と同じ神聖な空間で、人の立ち入る場所ではありません。通常、沖津宮の参拝は、沖津宮遙拝所で実施します。

沖ノ島は、本殿内部と同じ神聖な空間で、人の立ち入る場所ではありません。通常、沖津宮の参拝は、沖津宮遙拝所で実施します。

## お知らせ

### 市から

### 九州市町村合同 公売会in宗像

日時 11月30日(土) 開場 午前9時30分 入札開始 同10時15分、同11時5分、同11時55分、午後0時35分(せり売)、同1時15分(再入札) 会場は出入り自由 会場 宗像ユリックス・イベントホール

内容 福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎県内の市町村と合同の公売会 主な出品物 テレビ、ゲーム機、日常生活雑貨など約400点 持参品 印鑑、代金、本人確認ができるもの(運転免許証、健康保険証など) その他 公売会とは、税金の滞納処分を、入札か、せり売で売却すること、売却代金は滞納税に充てられます 問い合わせ先 問合課 ☎(36) 5392 \*公売会当日は ☎090(2714)9417 へ

### ダンボールコンポストの疑問に答えます 生ごみ堆肥(たいひ)化講座

市では、「ゴミ問題を考える住民の連合会・宗像」と各地区コミュニティで生ごみ堆肥化講座を開催。ダンボールコンポスト実践後の疑問などに答える「フォロー講座」を開催。受講無料。誰でも受講できます。

\*出来た堆肥を使わない場合は、環境課(西館2階)で引き取ります

日時 12月11日(水) 13:30~15:00  
場所 東郷コミセン

申込先 同コミセン ☎(36)7711

### あなたの地域へ 生ごみ堆肥化出前講座

期間 11月30日(土)まで 時間 1時間30分程度  
場所 各団体で用意

\*準備、後片付けに各30分必要。場所は2時間30分~3時間程度確保してください

対象 おおむね15人以上の市民の参加が見込まれる、市内、町内会などの地域団体  
定員 先着4団体 ●受講料 無料  
その他 ダンボールコンポストをプレゼント

\*年度ごとに1世帯1セット限り(本講座を含む)

申込・問い合わせ先 環境課 ☎(36)1421